

# 第7回

# みやぎ野外教育ミーティング

テーマ：アフターコロナ時代の野外教育

2020年11月28日(土)～29日(日)

会場：国立花山青少年自然の家（宮城県栗原市）

- 【主催】国立花山青少年自然の家  
みやぎ野外教育ネットワーク
- 【日時】2020年11月28日(土) 15:00  
～29日(日) 15:00
- 【会場】国立花山青少年自然の家
- 【対象】宮城県および東北地区の野外教育指導者  
および、指導者をめざす者等
- 【人数】30名
- 【参加費】3,000円(1泊3食、保険料、教材費等)  
※部分参加も可能です、この場合の参加費  
については、別途お問い合わせください。
- 【申込み】インターネット申込み  
(裏面のQRコードかURLよりお申し込みください)
- 【締切】11月12日(木)
- 【その他】参加にあたっては、別に定める「COVID-19  
感染拡大防止のために」をご参照いただきま  
すようお願いいたします。

## ＜主な内容＞

プレワークショップ「コロナ下のCPR」28日 13:00～

「傷病者、または自分自身が感染の疑いがあるとき、心肺蘇生ってどうやるんだ？」迷いなく目の前の命を救うために、是非知っておきたいあれこれ。早めに到着された方のために特別開講いたします。※自由参加

全体会「アフターコロナ時代の野外教育」28日 15:00～

新型コロナウイルスは、全人類の生活を一変させてしまいました。今回、民間・青少年施設・教育行政それぞれの立場で数多くの情報を集めてきた御三方に登壇いただき、これからのギョーカイ展望を大予測！もちろん皆さんからの意見も集めながら、これからの野外教育について一緒に考えてみましょう。まさか「野外教育ができない」なんてことにはならないよね！？

登壇者：岡村 泰斗（幼少年キャンプ研究会 副代表）  
蓮見 直子（国立那須甲子青少年自然の家 次長）  
石川 寛之（宮城県教育庁 生涯学習課 課長補佐）  
進行：片山 貞実（国立花山青少年自然の家 次長）

講演「コロナに負けないコミュニケーション術」29日 9:00～

平日は「目力師範」、外に出れば「野人」、そして雪が降れば「プロスキーヤー」と数々の顔を持つコミュニケーション教育協会副理事長の庄司克史さんをお招きして、30年にもおよぶ子どもたちとのキャンプ経験を通じて培った信頼関係の作り方や、子どもたちをの変化昔と今、そしてこれからも変わらぬ普遍的なコト etc. 思う存分語ってまいります。



※※FM仙台 毎週火曜日 11:30～「繋ごう明日へ」  
でもパーソナリティとしても活動中！※※

分科会「選択制分科会」29日 10:00～ 13:00～

「みやぎ野外教育ネットワーク」に加盟する団体による分科会、座談会あり、本気の実践講座あり、この機会に新たな知見を得たり、スキルを磨いてください！ ※分科会は午前と午後、一つずつ選択可能です。

## みやぎ野外教育ネットワーク とは…

(Miyagi Outdoor education Network)

宮城にもっと野外教育を普及させ、明日の宮城を担うリーダーを育成し、宮城の発展に貢献するため、私たちはつながりました。宮城をもっと盛り上げたいという意思を持ち、宮城県内で野外教育事業を展開している団体が、産官学三位一体の連携を構築し、ネットワークを立ち上げました。私たちは、野外教育プログラム、指導者、備品、情報等の相互支援を行います。また、交流事業・指導者養成事業を行い、野外教育指導者を育成します。



私たちは、宮城の自然を活かし、  
明日の宮城を担う人材を育成します

お問合せは…

国立花山青少年自然の家 (担当：片山・中館)

〒987-2593 宮城県栗原市本沢沼山 61-1

TEL:0228-56-2311 FAX:0228-56-2469

Mail : s.katayama@niye.go.jp

https://hanayama.niye.go.jp/

裏面に続きます



